

新製品

ドレンリフターとしてポンピングモードで動作し、十分な差圧がある場合は、蒸気トラップとして機能する。

■特徴

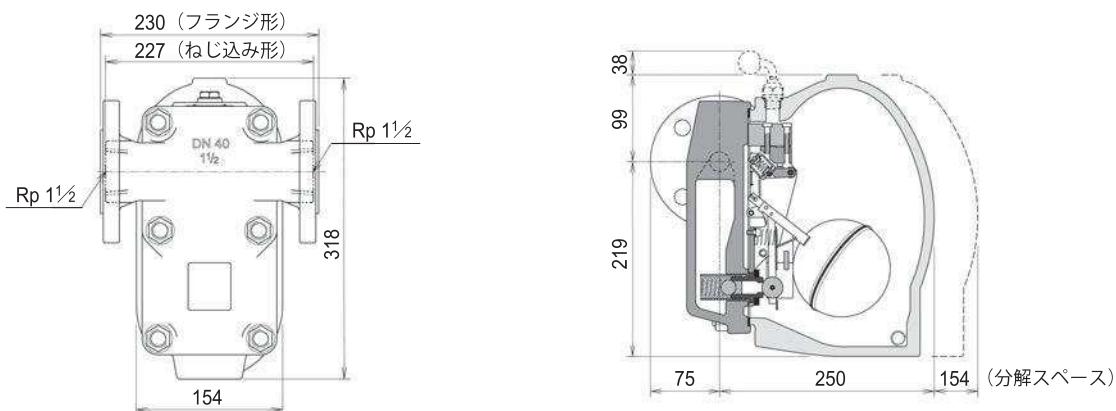
- ドレン出入用逆止め弁内蔵。
- ストレート配管の設計。
- フロート式のコンパクトな駆動蒸気と通気の切換ユニット。



■仕様及び材料

型式	流体	呼び径	主な用途	最高使用		最小使用 背圧	主要部材料			管接続
				圧力	温度		弁箱	弁体・弁座	フロート	
UNA25-PK	蒸気 ドレン	40	大きな負荷変動を伴う制御式の熱交換器及び特殊なプレート式熱交換器、真空装置のドレン排出。 ドレンの回収にも適する。	0.6MPa	350°C	0.3MPa	鋳鉄	ステンレス鋼	ステンレス鋼	ねじ込み形 JIS Rp 又は フランジ形 DIN PN40

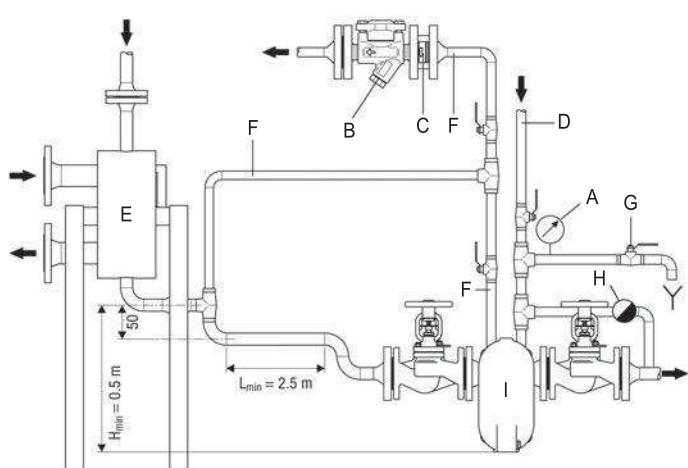
■構造及び寸法



■排出量

作動区分	連続排出量 kg/h	
	冷水	ドレン
トラップ作動 (差圧 0.6MPa 時)	2500	2000
ポンピング作動 (背圧 0.1MPa 時)	610	460

■配管例



■作動説明

- ドレンの入口圧が背圧より高いとき、UNA25-PK型は、通常の作動モードで作動する。
- 差圧が十分あるならUNA25-PK型は、ローリングボール弁が閉弁し、漏れない状態で、連続トラップモードで作動する。
- ドレンが弁箱に流入するとフロートが上昇する。フロートは、ローリングボール弁を動かし、弁座を開く。弁座から連続的にドレンが排出され、通気弁は開いている。
- 弁箱内のドレン水位が低下するとフロートが沈んで、弁座を閉じ漏れない。
- もし、ドレン入口圧が背圧より低いときは、ドレンは排出されることがないので、弁箱内のドレンのレベルが上昇する。
- フロートは、弁制御リンクの上部切換点まで上昇する。弁制御リンクは駆動蒸気入口を開き通気弁を閉じる。
- UNA25-PK型は、周期的に動作し、ドレンを排出する。

A	圧力計	D	駆動蒸気配管	G	圧力低下弁
B	自動空気抜き弁(MK)	E	熱交換器	H	トラップ(MK)
C	空気導入逆止め弁	F	排気管	I	UNA25-PK